

HDアナログディスクレコーダー

品番 WJ-HL308, WJ-HL304

●取扱説明書の構成について

・設置編：

必要な機器との接続や設置のしかた、簡単な設定方法について説明しています。

・基本編（本書）：

商品概要やご使用上の注意、各部の名称や仕様について説明しています。

PDFファイル形式で以下のパナソニックサポートウェブサイトに掲載しています。

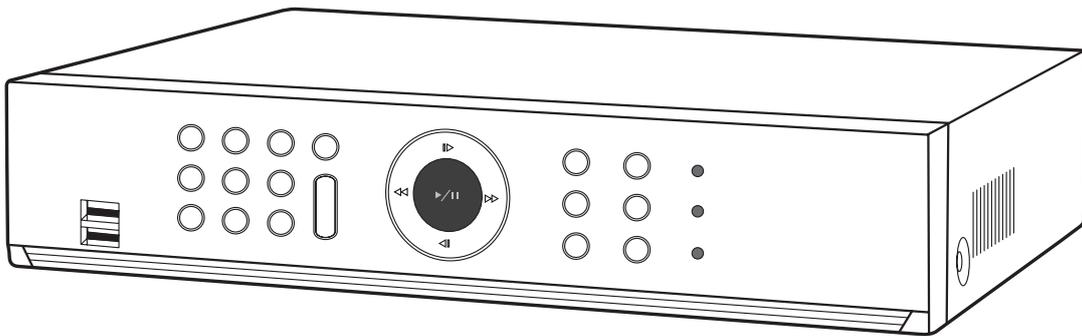
・操作・設定編：

本機を使用するにあたっての詳細な設定、および操作方法について説明しています。

PDFファイル形式で以下のパナソニックサポートウェブサイトに掲載しています。

パナソニックサポートウェブサイト

https://sol.panasonic.biz/security/support/manual_dl_j.html



HDMI
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に取扱説明書 設置編の「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

はじめに	はじめに	3
	商品概要	3
	特長	3
	記号について	4
	システム構成	4
	付属品をご確認ください	5
	取扱説明書について	5
	必要なPCの環境	6
	商標および登録商標について	6
	オープンソースソフトウェアについて	7
	著作権について	7
	免責について	7
	ネットワークに関するお願い	8
	個人情報の保護について	8
<hr/>		
ご注意	使用上のお願い	9
<hr/>		
各部の名称	各部の名前とはたらき	11
	前面パネル	11
	後面パネル	13
<hr/>		
その他	故障かな!?	16
	仕様	19
	保証とアフターサービス	21

はじめに

商品概要

WJ-HL308、WJ-HL304（以下、本機）は最大 8 台（WJ-HL304 は最大 4 台）の弊社製 HD アナログカメラ／アナログカメラ（以下、カメラ）の映像をハードディスク（以下、HDD）に録画することができる HD アナログディスクレコーダーです。

本機は HDMI（High-Definition Multimedia Interface）に対応しているモニターを接続することができ、録画映像やカメラのライブ映像をより高品質で表示することができます。また、複数のカメラの映像をモニターに表示したり、カメラ映像を切り換えたりすることができます。

品番	HDD	接続カメラ台数
WJ-HL308	2 TB×2（ミラーリング不可、増設不可）	8台
WJ-HL304	2 TB×1（ミラーリング不可、増設不可）	4台

特長

フルHD高画質録画

カメラの映像を同軸ケーブルを使用し、フルHDの高画質で録画できます。

H.264 リアルタイム記録

動画圧縮方式：H.264 に対応し、各カメラ最大 30 ips の高フレームレート録画を実現しています。

マウスを使った簡単操作

本機にマウス（市販品）を接続することにより、モニター画面を見ながら簡単に操作できます。

豊富な録画機能

指定した曜日や時間帯に録画を行うスケジュール録画、センサーからの信号入力などイベント発生時に録画モード（画質や録画レート）を切り換えて録画を行うイベント録画機能、緊急録画ボタンによる一斉録画など、多彩な録画運用ができます。

検索／再生機能

カレンダーやタイムラインを使った検索やイベント検索など、録画画像を簡単に検索し再生することができます。

録画データの取り出し

録画された画像をUSBメモリー^{※1}（市販品）にコピーすることができます。コピーした画像はパーソナルコンピューター（以下、PC）で再生することができます。

※1 FAT32形式でフォーマットされたUSBメモリーを使用してください。

ネットワーク機能

PCのウェブブラウザ^{※2}上にネットワークを通じてライブ映像の表示や録画映像の再生が可能です。

※2 Internet Explorer 11 32ビット日本語版

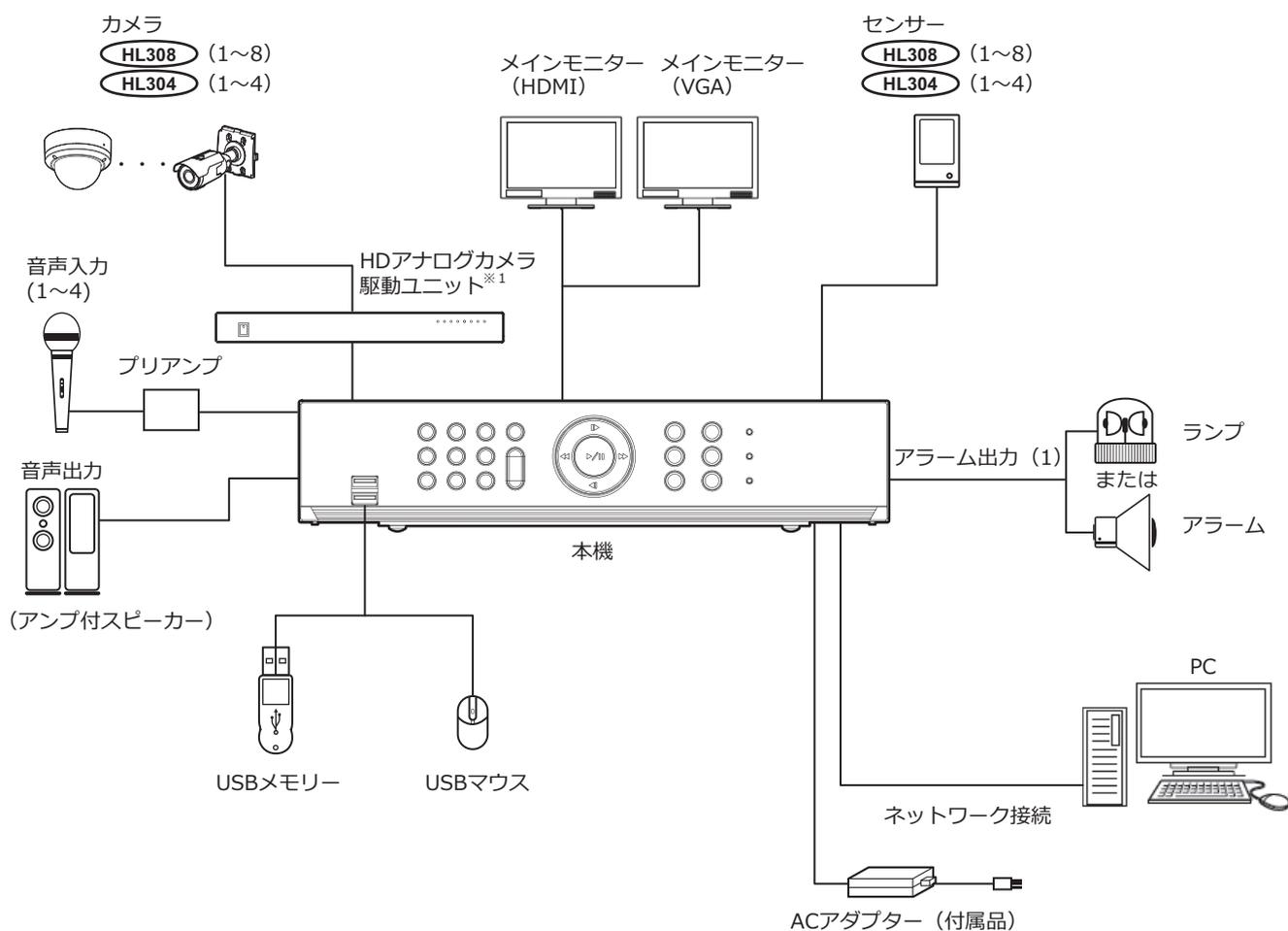
記号について

本書では、以下の記号を使用して機能ごとに対応している機種を示しています。本記号が記載されていない機能については、全機種が対応しています。

HL308 : WJ-HL308 で使用可能な機能

HL304 : WJ-HL304 で使用可能な機能

システム構成



※ 1 電源重畳タイプの弊社 HD アナログカメラを接続するには HD アナログカメラ駆動ユニット WV-AU108 (別売品) あるいは WV-AU104 (別売品) が必要です。

付属品をご確認ください

取扱説明書 設置編.....	1冊	ACアダプター	1個
簡単操作ガイド	1冊	電源コード	1本
保証書	1式		

取扱説明書について

取扱説明書は、取扱説明書 設置編、取扱説明書 基本編（本書）、取扱説明書 操作・設定編、簡単操作ガイドで構成されています。

- 取扱説明書 設置編（紙取説）
: 必要な機器との接続や設置のしかた、簡単な設定方法について説明しています。
- 取扱説明書 基本編（PDF取説）
: 商品概要やご使用上の注意、各部の名称や仕様について説明しています。
以下のパナソニックサポートウェブサイトを参照してください。
https://sol.panasonic.biz/security/support/manual_dl_j.html
- 取扱説明書 操作・設定編（PDF取説）
: 本機を使用するにあたっての詳細な設定、および操作方法について説明しています。
以下のパナソニックサポートウェブサイトを参照してください。
https://sol.panasonic.biz/security/support/manual_dl_j.html
- 簡単操作ガイド（紙チラシ）
: 本機の基本的な操作について説明しています。

メモ

- 製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。
-

はじめに（つづき）

必要なPCの環境

PCで本機を操作するには以下の環境を持つPCを推奨します。

対応OS	: Microsoft Windows 7日本語版 ^{※1} 、Microsoft Windows 8.1日本語版 Microsoft Windows 10日本語版
ウェブブラウザ	: Internet Explorer 11 32ビット日本語版
CPU	: Intel® Core™ i7-860以上
メモリー	: 4 GB以上
画面	: 1024×768ピクセル以上の解像度、True color 24ビット以上
ネットワーク機能	: 10BASE-T、100BASE-TX、または1000BASE-T 1ポート
サウンド機能	: サウンドカード（音声機能を使用する場合）
その他	: DirectX® 9.0c以上 : Adobe® Reader® またはAcrobat® Reader® (各種取扱説明書（PDFファイル）を閲覧するため)

※1 Windows XP互換モードでは使用できません。

重要

- 対応OSとブラウザの動作検証情報については、以下のパナソニックサポートウェブサイトを参照してください。
<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html>
- 必要なPCの環境を満たしていない場合には、ウェブブラウザが操作できなくなったりするなどの不具合が発生するおそれがあります。
- Microsoft Windows RT、Microsoft Windows 7 Starter、およびMicrosoft Edgeには対応していません。
- Microsoft Windows 8.1の場合、「クラシック UI」でご使用ください。「Modern UI design」では動作いたしません。

メモ

- Microsoft Windows または、Internet Explorer を使用する場合に必要な PC の環境や注意事項など詳しくは、パナソニックサポートウェブサイト内の「Windows / Internet Explorer のバージョンによる注意事項」（PDF ファイル）をお読みください。

商標および登録商標について

- Adobe、Acrobat ReaderおよびAdobe ReaderはAdobeの商標です。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer、ActiveXおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Intel、Intel Coreは、アメリカ合衆国および／またはその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMI Logoは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品にはGNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
- お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLに従い、複製、頒布および改変できます。
- オープンソースソフトウェアのライセンスやソースコードに関する詳細は、本製品の設定メニューの [システム] - [製品情報] タブをお読みください。
- なお、ソースコードの内容などについてのご質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

著作権について

GPL / LGPL その他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアを除き、本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

- この商品は、カメラで監視している画像の録画、再生を目的に作られています。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社は如何なる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
 - ②お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損などの不便・損害・被害
 - ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
 - ④本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、画像が表示・記録などできないことおよび記録した情報が消失したことで被る不便・損害・被害
 - ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
 - ⑥お客様による監視映像・記録が何らかの理由（ユーザー認証OFFでの使用を含む）により公となり、使用され、その結果生じた、被写体となった個人・団体などによるプライバシー侵害などを理由とする賠償請求、クレームなど
 - ⑦登録した情報内容が何らかの原因（ユーザー名、パスワードなどの認証情報を忘れたことにより本商品を初期化する場合を含む）により、消失してしまうこと

ネットワークに関するお願い

本商品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ①本商品を經由した情報の漏えいや流出
- ②悪意を持った第三者による本商品の不正操作
- ③悪意を持った第三者による本商品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本商品を使用する。
- コンピューターが接続されているシステムで本商品を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー認証を利用し、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 管理者で本商品にアクセスしたあとは、必ずすべてのウェブブラウザを閉じる。
- 管理者のパスワードは、定期的に変更する。また、認証情報（ユーザー名、パスワード）を第三者の目に触れないよう、適切に保管する。
- 画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール、FTP サーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、それらの情報を格納しているサーバーや各種接続機器に対してユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。

個人情報保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。*

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※個人情報保護委員会の「個人情報保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

使用上のお願い

インターネット経由で本機をご使用の場合

第三者による意図しないアクセスを防止するため、

- ユーザー認証の設定は「On」のままご使用ください。
- 本機にアクセスするためのパスワードは定期的に変更してください。

変更方法は取扱説明書 操作・設定編（パナソニックサポートウェブサイト内のPDFファイル）を参照してください。

使用電源

AC100 V 50 Hz/60 Hzです。消費電力の大きな機器（コピー機、空調機器など）と同じコンセントから電源をとらないでください。また、水滴や水しぶきのかからない場所で使用してください。

※付属の電源コードは本機専用です。他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

使用温度範囲

本機の使用温度範囲は+5℃～+40℃です。この温度範囲以外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤作動の原因となります。

※HDDは温度が高くなると特性劣化し寿命に影響を与えます。+25℃程度でのご使用をお勧めします。

電源について

本機には電源スイッチがありません。本機を電源から遮断するときは電源コードを抜いてください。ACコンセントは本機の近傍に設置し、容易に電源プラグを抜き差しできるようにしてください。設置条件により容易に電源コードを外せないときは、本機の電源コードを遮断能力のある分電盤のサーキットブレーカーを経由したACコンセントに接続してください。

内蔵バックアップ電池

内蔵バックアップ電池は、日光、火などの過度の熱にさらされることのないようにしてください。

HDDについて

- HDDは精密機器です。衝撃を加えないよう丁寧な取り扱いをしてください。振動・衝撃はHDD故障の原因になります。
- HDDに記録された情報内容は、万一、消失しても故障や障害の原因にかかわらず、弊社は補償いたしかねます。

- 電源を入れたときや電源を切った直後（約30秒間）は、HDDが動作中です。移動や設置作業は絶対にしないでください。
- HDDは消耗劣化し、寿命は使用環境により異なります。各HDDの稼働時間が20000時間を超えると、書き込みエラーなどが発生しやすくなり、30000時間を超えると、ヘッドやモーターの劣化などにより寿命となります。（+25℃で使用時）
- 大切なデータが壊れないように、機器の周辺温度を+25℃程度に保ち、18000時間を目安に交換することをお勧めします（ただし、この時間は目安であり、寿命を保証するものではありません）。
- HDDに異常が発生した場合は、すみやかに買い上げの販売店（設置工事店）にご連絡ください。また、HDDの購入、交換は販売店（設置工事店）にご相談ください。

USBメモリーについて

- FAT32形式でフォーマットされたUSBメモリーを使用してください。
- パスワード認証や、専用ドライバーを必要とするものの、暗号化機能を使用するUSBメモリーは使用できません。

結露について

結露が発生すると故障の原因となりますのでご注意ください。以下のような場合は、目安として電源を入れるまで2時間程度放置してください。

- 湿度の高いところ
- 暖房した直後の部屋
- 冷房されているところと、温度や湿度の高いところを移動したとき

使用するモニターについて

モニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに画像の焼きつきが生じることがあります。

お手入れについて

- 電源を切り、乾いた柔らかい布でふいてください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

使用上のお願い（つづき）

機器を譲渡・廃棄される場合

本機に記録された情報内容と、本機とともに使用する記憶媒体に記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本機が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いに十分に注意し、お客様の責任において廃棄、譲渡、修理を行なってください。

記憶媒体を廃棄する際は、データを削除した後に物理的に破壊することを推奨します。

表示について

本機の識別および電源、その他の表示は機器後面をご覧ください。

AVC Patent Portfolio Licenseについて

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。

- i 画像情報をAVC規格に準拠して（以下、AVCビデオ）記録すること。
- ii 個人的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手したAVCビデオを再生すること。

詳細についてはMPEG LA, LLCホームページ (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。

本機の再起動について

下記の場合、本機は録画を継続するために、自動的に再起動を行います。

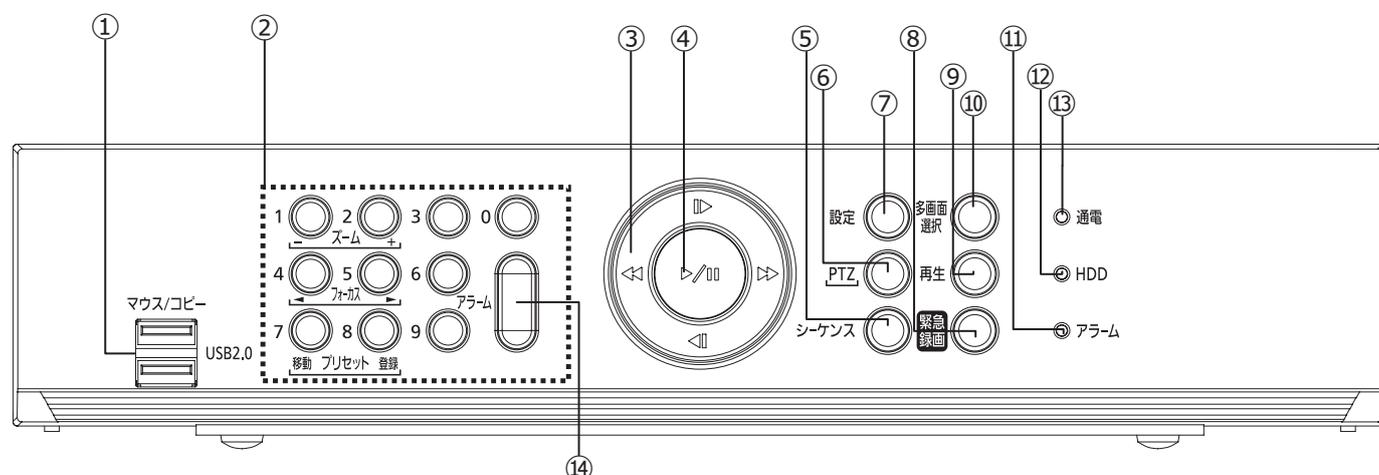
- 本機のソフトウェアが装置内部の異常を検出し、再起動が必要と判断した場合

録画内容の補償に関する免責事項について

何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合（HDD以外の修理を行った場合も）においても同様です。あらかじめご了承ください。

各部の名前とはたらき

前面パネル



①マウス/コピーポート【マウス/コピー】

USBマウス（市販品）やUSBメモリー（市販品）を接続します。

接続したマウスで、本機の操作や設定を行うことができます。

また、USBメモリーに本機のHDDに記録された録画映像および音声をコピーしたり、USBメモリーから本機のソフトウェアをバージョンアップしたりできます。

重要

- USBメモリーはFAT32でフォーマットされたものを使用してください。

②カメラボタン【0】～【9】

<ライブ監視モード、または再生モードの場合>
カメラの映像をフルスクリーンで表示します。

HL308 【1】～【8】でカメラ選択

HL304 【1】～【4】でカメラ選択

<設定メニュー画面>

数値入力に使用します。

<PTZモードの場合>

ボタン【1（ズーム[-]）】：ズーム広角

ボタン【2（ズーム[+]）】：ズーム望遠

ボタン【4（フォーカス◀）】：フォーカス近

ボタン【5（フォーカス▶）】：フォーカス遠

ボタン【7（プリセット移動）】：

指定されたプリセット位置へ移動

ボタン【8（プリセット登録）】：

現在の位置をプリセット位置に登録

③（上下左右）十字ボタン【▶、◀、◀◀、▶▶】

<設定メニュー画面>

項目を選択するカーソル（強調表示）を移動したり、数値を変更したりするために使用します。

<PTZモードの場合>

パンとチルトの操作に使用します。

<PIP (Picture In Picture) 表示フォーマットの場合>

上下ボタン：PIP画面を反時計回り、時計回りに移動します。

左右ボタン：PIP画面のサイズを変更します。

<再生モードの場合>

【◀◀】：高速巻き戻し再生

再度押すと、巻き戻しの速度が「◀◀」、「◀◀◀」、
「◀◀◀◀」、「×16」、「×32」、「×64」、「×128」、
「×256」の順に切り換わります。

画面には、それぞれ「◀◀」、「◀◀◀」、「◀◀◀◀」、
「◀◀◀◀ n (nは×16～×256)」が表示されます。

【▶▶】：早送り再生

再度押すと、早送り速度が「▶▶」、「▶▶▶」、「▶▶▶▶」、
「×16」、「×32」、「×64」、「×128」、「×256」の順
に切り換わります。

画面には、それぞれ「▶▶」、「▶▶▶」、「▶▶▶▶」、
「▶▶▶▶ n (nは×16～×256)」が表示されます。

<再生モード（一時停止中）の場合>

【▶】：次のコマに移動

【◀】：前のコマに移動

各部の名前とはたらき（つづき）

＜ライブ監視モードの場合＞

左右ボタン：カメラ映像の切換に使用します。

＜電子ズームモードの場合＞

ズーム表示位置の移動に使用します。

＜サムネイル検索画面の場合＞

サムネイルの選択に使用します。

＜ポップアップ画面表示中の場合＞

カーソル移動に使用します。

④再生／一時停止ボタン

＜ライブ監視モードの場合＞

現在の画面をフリーズし、画面にアイコンを表示します。

＜再生モードの場合＞

標準速度で再生、または一時停止します。

＜設定メニュー画面＞

選択した項目や入力した内容を確定します。

⑤シーケンスボタン [シーケンス]

ライブ監視モードでボタンを押すと、シーケンスが開始されます。再度押すとシーケンスが停止します。

⑥PTZボタン [PTZ]

ボタンを押すと、PTZ（パン／チルト／ズーム）モードに入り、PTZアイコンが点滅します。

⑦設定ボタン [設定]

画面右側にメニューが表示されます。

- メニューにアクセスするには、許可されたユーザー名とパスワードを入力する必要があります。
- 再度押すとメニューや設定ダイアログボックスを終了します。

⑧緊急録画ボタン [緊急録画]

ボタンを押すと、すべてのカメラチャンネルで緊急録画を開始し、画面に「」を表示します。もう一度押すと、緊急録画を停止します。

⑨再生ボタン [再生]

ボタンを押すと検索モードに入り、録画された映像を再生することができます。もう一度押すと、検索モードからライブ監視モードに切り換わります。

⑩多画面選択ボタン [多画面選択]

ボタンを押すと、多画面表示に切り換えます。選択できる表示フォーマットは、PIP、2×2、1+5 ()、1+7 ()、3×3 () です。

⑪アラームランプ [アラーム]

アラームが発生しているときに点灯します。

⑫HDDランプ [HDD]

録画や検索でHDDにアクセスしているときに点滅します。

⑬通電ランプ [通電]

電源が入っているときに点灯します。

⑭アラームボタン [アラーム]

＜アラーム発生中＞

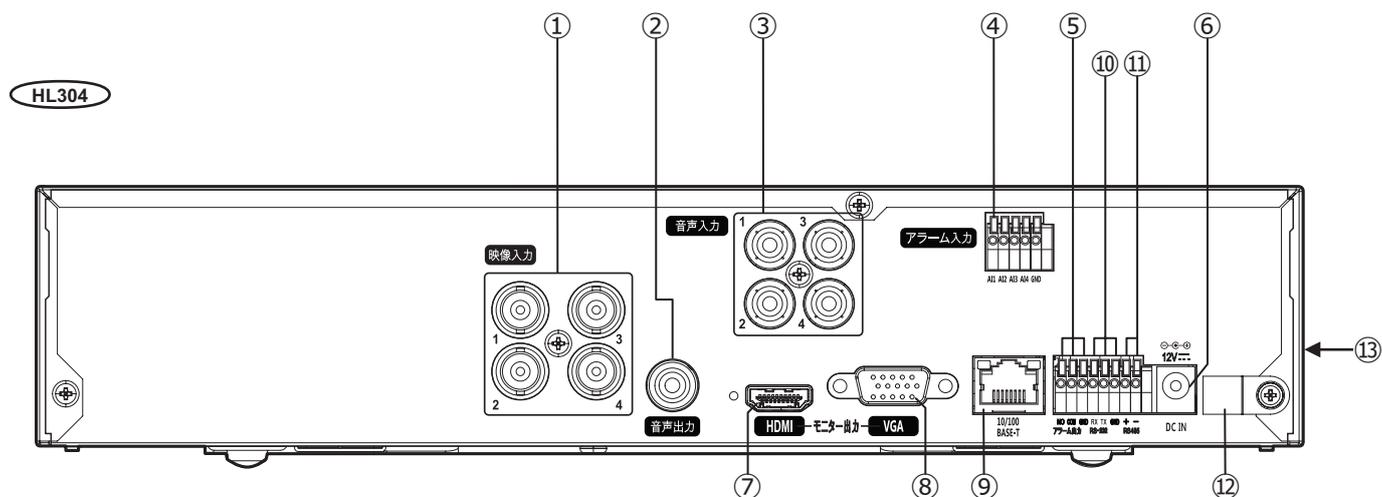
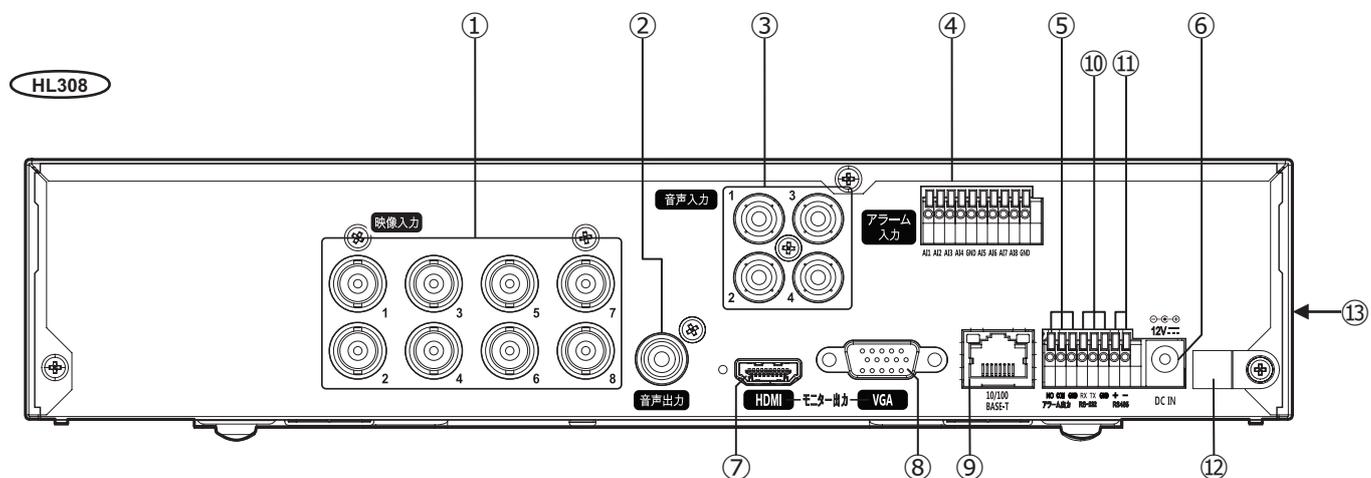
アラーム出力と内蔵ブザーを停止します。

＜ライブ監視モードの場合＞

アラームが発生していないときに、ボタンを押すとイベントログを表示します。

各部の名前とはたらき (つづき)

後面パネル



各部の名前とはたらき（つづき）

①映像入力端子【映像入力】（BNC）

HL308 1～8、HL304 1～4

映像入力コネクタ（BNC）にカメラの映像出力を接続します。

②音声出力端子【音声出力】

アンプ付きスピーカーなどを接続することで、カメラからの音声を出力することができます。

メモ

- 本機は音声出力用の増幅器を内蔵していません。拡声にはアンプ付きのスピーカーなどが必要になります。

③音声入力端子【音声入力】

音声入力機器を音声入力端子1～4に接続することで、最大4つの音声を同時に録音できます。

メモ

- 本機はマイク音声用のプリアンプを内蔵していません。音声入力にはマイクではなく、マイク用アンプの出力を接続してください。

④アラーム入力端子【アラーム入力】

HL308 AI1～AI8、HL304 AI1～AI4

センサーなど外部機器を接続することで、本機のアラーム動作を行うことができます。

外部機器の機械式または電子式の接点出力を [AI]（アラーム入力）および [GND]（シグナルグランド）端子に接続します。

メモ

- [GND]（シグナルグランド）と表示された端子は、アラーム入力、アラーム出力すべて共通です。

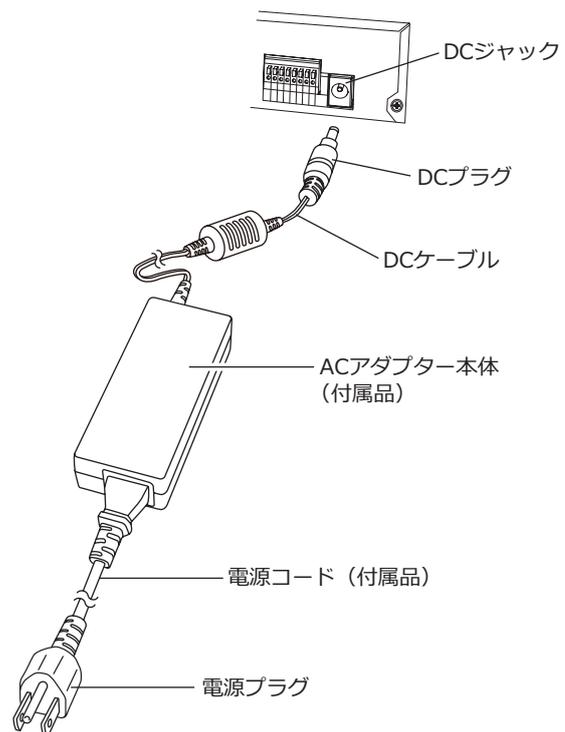
⑤アラーム出力端子【アラーム出力】

ブザーや照明等の外部機器を起動することができます。外部機器を [COM]（コモン）および [NO]（常時開）端子に接続します。

⑥DCジャック【DC IN】

付属のACアダプターのDCプラグを接続します。緩んだり抜けたりしないよう、DCプラグは奥まで差し込んでください。

☞15ページDCプラグの抜け防止方法参照



⑦メインモニター出力端子（HDMI）【HDMI】

HDMI対応モニターを接続します。ライブ映像、再生映像の表示や、本機の設定画面を表示します。

⑧メインモニター出力端子（VGA）【VGA】

VGAモニターを接続します。ライブ映像、再生映像の表示や、本機の設定画面を表示します。

メモ

- 本機を起動する前にモニターを接続することで、システム設定で設定した解像度でモニター上に映像を表示できます。

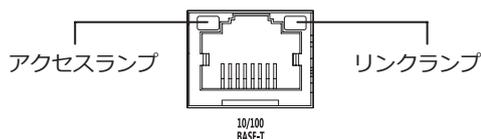
各部の名前とはたらき（つづき）

⑨ネットワークポート [10/100BASE-T]

10BASE-Tまたは100BASE-TX ネットワークに接続し、本機とPCを接続します。

PCのウェブブラウザから遠隔監視、検索および設定ができます。

ネットワークの設定については、取扱説明書 操作・設定編を参照ください。



アクセス中はアクセスランプ（橙色）が点滅します。10BASE-Tでリンク中は、リンクランプが消灯し、100BASE-TXでリンク中は、リンクランプが点灯（緑色）します。

⑩RS232Cポート [RS232]

RS232Cインターフェースを備えた無停電電源装置（以下、UPS）や電波時計を接続できます。

接続機器の [RX]、[TX] および [GND] を、RS232Cポートの [TX]、[RX] および [GND] にそれぞれ接続します。

RS232C接続の設定については、取扱説明書 操作・設定編、および接続する機器の説明書をご参照ください。

⑪RS485ポート [RS485]

本機は、RS485半二重シリアル通信信号を使用して、PTZ（パン、チルト、ズーム）カメラを制御できます。また、RS485インターフェースを備えた無停電電源装置（以下、UPS）や電波時計を接続できます。

接続機器の [RX+/TX+] および [RX-/TX-] を、RS485ポートの [+] および [-] にそれぞれ接続します。

RS485接続の設定については、取扱説明書 操作・設定編、および接続する機器の説明書をご参照ください。

メモ

- UPSから停電検出の信号が入力されると、本機は電源を切るための内部処理（安全に録画を停止する処理）を開始します。内部処理終了後、UPSに信号を出力し、本機への電源供給を停止できる状態になります。

⑫ケーブルクランプ

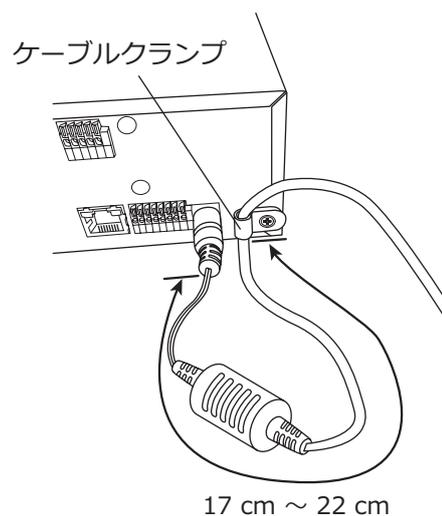
ACアダプターのDCプラグの抜け防止に使用します。

⑬放熱ファン通風孔

後面パネルから見て右側面に放熱ファンの通風孔があります。

DCプラグの抜け防止方法

- ①ケーブルクランプを本体に止めているねじを外します。
- ②ケーブルクランプでDCケーブルのDCプラグから17 cm ~ 22 cmのところ固定します。
- ③ケーブルクランプを本体に①で外したねじで固定します。



故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で現象を確かめてください。

これらの対策をしても直らないときやわからないとき、この表以外の現象が起きたときまたは工事に関係する内容のときは、お買い上げの販売店（設置工事店）にご相談ください。

また、パナソニックサポートウェブサイト（<https://sol.panasonic.biz/security/support>）のFAQ（よくあるご質問）も参照してください。

現象	原因・対策	参照ページ
電源が入らない	●電源プラグがACコンセントに確実に接続されていますか？ 接続されているか、確認してください。	-
	●電源コードが、ACアダプターに確実に差し込まれていますか？ 差し込まれているか、確認してください。	-
	●DCケーブルが、本機のDCジャックに確実に差し込まれていますか？ 差し込まれているか、確認してください。	14
モニターにカメラ画像が表示されない	●カメラや接続機器の電源は入っていますか？ 電源が入っているか、確認してください。	-
	●ケーブルは正しく接続されていますか？ 正しく接続されているか、確認してください。	設置編
	●HDMIモニターによっては、正常に表示されないことがあります。 モニターの電源を入れ直して表示されるか、確認してください。	-
	●モニターの輝度調整、コントラスト調整は正しくされていますか？ 設定を確認してください。	-
	●ログインしているユーザーはカメラ画像を表示できるユーザー権限レベルになっていますか？ ログインしているユーザーのユーザー権限レベル設定を確認してください。	操作・設定編
●使用中のモニターを他のモニターに換える場合、使用中のモニターの解像度に非対応のモニターを接続すると、映像が表示されません。 この場合は本機の再起動が必要です。	-	
画面が欠けて表示される	●モニターの表示/領域のばらつきによるもので、故障ではありません。	-
	●接続しているモニターで映像を自動で拡大表示にする機能が有効になっている場合、映している被写体によっては画面が欠けて表示される場合があります。	-
画像がぼやける	●カメラのレンズにゴミやほこりが付着していませんか？ カメラのレンズを確認してください。	-
ライブ映像が非常に明るい	●カメラが正しく映像入力コネクタ（BNC）に接続されていますか？ 接続されているか確認してください。	-
画面の上下左右両端のふちに黒い筋がある	●映像信号の規格上、カメラからの入力映像によっては、画面の上下左右に黒い筋が表示される場合があります。	-
カメラを制御できない	●制御しようとしているカメラがRS485端子に接続されていることを確認してください。	設置編
	●制御しようとしているカメラがコンビネーションカメラ（PTZカメラ）であることを確認してください。	-
HDMIモニターの音声にノイズが聞こえる	●接続するモニターの種類や音量設定によってはノイズが聞こえる場合があります。	-
設定を変更できない	●ログインしているユーザーは設定を変更できるユーザーレベルになっていますか？ ログインしているユーザーのユーザーレベル設定を確認してください。	操作・設定編
モニターに表示されるカメラの画像、文字がぶれて見える	●映している被写体や接続しているHDMIモニターによっては、画像、文字がぶれて見える場合がありますが、機器仕様によるもので故障ではありません。	-

故障かな!?(つづき)

現象	原因・対策	参照ページ
アラーム動作しない	●後面にあるアラーム/コントロール端子に正しく信号が入力されていますか？	設置編
	●アラーム入力は正しく設定されていますか？	操作・設定編
「ディスク温度」のアラームが発生する	●使用温度範囲は+5℃～+40℃です。本機はHDDの内部温度情報と設定の[システム]-[システムイベント]-[ディスク温度]の温度設定値を元にアラームを発生させます。アラームが発生する場合は、HDD保護のために設置環境を見直し、周囲温度を+25℃程度とするようお勧めします。アラームが頻繁に発生する場合は、温度設定値を見直すか、販売店（設置工事店）にご相談ください。	9
	●ファンが故障していないか確認してください。	操作・設定編
	●本機の通風孔、放熱ファンをふさいでいないか、また、通風孔にほこりがたまっていないか確認してください。	設置編
時刻がずれる	●本機の時計精度は、月差±60秒です。正しい記録を残すためにも、定期的に時刻設定を行うか、NTPサーバーを使用して現在時刻がずれないようにシステム構成にしてください。	-
	●内蔵バックアップ電池が寿命でないか確認してください。内蔵バックアップ電池の寿命は約5年です。（寿命は使用条件によって短くなる場合があります）	-
録画を開始しない	●録画設定で上書きモードになっているか確認してください。	操作・設定編
	●スケジュール設定を確認してください。	操作・設定編
録画が止まる	●HDDの残容量はありますか？設定の[表示]-[OSD]タブで残容量の項目にチェックを入れると、HDDの残容量を確認できるようになります。残容量が少ない場合、録画映像を消去するか上書きモードに設定してください。	操作・設定編
画面に録画アイコンが表示されているが、録画されない	●イベント録画モードのとき、イベントが無い場合は橙色の🔥と🔴が表示されて録画されていません。イベントを検出して赤い🔥と🔴が表示されると録画しています。	操作・設定編
再生できない	●映像が録画されていますか？ディスク内に録画された映像があるか確認してください。	操作・設定編
検索を実施すると、録画されているカメラでも黒の静止画で表示される	●多画面で検索を実施すると、最初に見つかったカメラの静止画だけを表示します。再生操作をすることで黒画となったカメラの映像も正常に再生されます。	操作・設定編
多画面再生の速度がゆっくりとなる	●低速再生を選択しているか確認してください。	操作・設定編
	●本機へ過大な負荷がかかり処理量を超えている可能性があります。表示分割数を少なくするなど、処理負荷を軽減してください。	操作・設定編
ネットワーク経由で接続できない	●Ethernetケーブルが正しく接続されていることを確認してください。	設置編
	●本機とPCのネットワーク設定を確認してください。	操作・設定編
	●ブラウザでレコーダーにアクセスする際のポート番号が正しいことを確認してください。	操作・設定編
USBメモリーにデータをコピーできない	●FAT32でフォーマットされていますか？PCでUSBメモリーが使用できることを確認してください。	9
USBメモリーが認識されない	●マウス/コピーポートにほこりが付着していないか確認してください。	-
クリッププレイヤーアイコン  が正しく表示されない	●データサイズが大きい場合、PCのOSの制約によってアイコンが正しく表示されないことがあります。	-

故障かな!? (つづき)

現象	原因・対策	参照ページ
<p>ブラウザーでアクセスしたときに、下記メッセージの情報バーが表示される</p> <p>「ポップアップがブロックされました。このポップアップまたは追加オプションを参照するには、ここをクリックしてください...」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 情報バーをクリックし、「このサイトのポップアップを常に許可 (A) ...」を選択してください。このサイトのポップアップを許可しますか？画面が表示されますので、[はい (Y)] ボタンをクリックしてください。 	-
<p>ブラウザーでイベント検索を実施すると、下記メッセージがポップアップ画面で表示される</p> <p>「There are more than 100 results. Click 'Query Next' button to display the next results.」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 検索結果が100件を超えているため、分割して表示しています。次を表示するには、「Query Next」ボタンを押してください。 	-
<p>ブラウザーから録画映像や静止画をダウンロード・保存する場合、指定したフォルダーに保存できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 以下の手順でブラウザーのセキュリティ設定を変更してください。 <ol style="list-style-type: none"> ①ブラウザーの「ツール」⇒「インターネットオプション」⇒「セキュリティ」タブにある「信頼済みサイト」を選択し [サイト] ボタンをクリックする ②信頼済みサイト登録画面で、「このWebサイトをゾーンに追加する」に本機のIPアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックする ③信頼済みサイト登録画面で、「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする」のチェックを解除する 	-

電源コード・コネクター・電源プラグは、定期的に点検してください。

現象	原因・対策	参照ページ
<p>電源コードの被ふくが傷んでいる</p> <p>使用中、電源コード・コネクター・電源プラグの一部が熱い</p> <p>使用中、電源コードを曲げたり伸ばしたりすると、温かくなったり、ぬるくなったりする</p>	<ul style="list-style-type: none"> 電源コード・コネクター・電源プラグが傷んでいます。そのままの状態を使い続けると、感電や火災の原因になります。直ちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店（設置工事店）に修理を依頼してください。 	-

仕様

●基本仕様

電源	WJ-HL308	DC 12 V 2.4 A
	WJ-HL304	DC 12 V 1.6 A
消費電力	付属のACアダプター使用時	
	WJ-HL308	28.8 W (DC 12 V 2.4 A)
	WJ-HL304	19.2 W (DC 12 V 1.6 A)
使用温度範囲	+5 °C ~ +40 °C	
使用湿度範囲	5 % ~ 90 % (結露なきこと)	
動作時許容高度	2000 m以下	
録画圧縮方式	H.264	
最大記録解像度	Full HD	
録画レート	WJ-HL308	最大240 ips@Full HD
	WJ-HL304	最大120 ips@Full HD
再生レート	WJ-HL308	最大228 ips@Full HD
	WJ-HL304	最大108 ips@Full HD
寸法 (ゴム足、突起部含まず)	幅 300 mm 高さ 62 mm 奥行き 232 mm	
質量	WJ-HL308	約3.0 kg
	WJ-HL304	約2.4 kg
仕上げ	前面パネル	樹脂、ソリッドメタリック塗装
	上カバー	亜鉛メッキ処理鋼板、ソリッドメタリック塗装
	後面パネル	亜鉛メッキ処理鋼板

●HDD

HDD	WJ-HL308	HDD (2 TB) ×2
	WJ-HL304	HDD (2 TB) ×1

仕様 (つづき)

●入出力

映像入力端子	SDまたはHD入力
	WJ-HL308 コンポジット 1 V [p-p] /75 Ω、自動終端、BNC 8系統
	WJ-HL304 コンポジット 1 V [p-p] /75 Ω、自動終端、BNC 4系統
モニター出力端子 (HDMI)	HDMI、19ピン typeA端子 1系統 1920×1080 p/60 Hz 1440×900 p/60 Hz 1280×1024 p/60 Hz
モニター出力端子 (VGA)	VGA、D-Sub 15ピン 1系統 1920×1080/60 Hz 1440×900/60 Hz 1280×1024/60 Hz
音声入力端子	- 9 dBv 10 kΩ、不平衡、RCAピンジャック 4系統
音声出力端子	- 9 dBv 30 Ω、不平衡、RCAピンジャック 1系統
マウス/コピーポート	USB2.0 2系統
アラーム入力	WJ-HL308 端子台 1 ~ 8 ch ^{※1} WJ-HL304 端子台 1 ~ 4 ch ^{※1}
アラーム出力	端子台 1系統 ^{※2}
ネットワークポート	10BASE-T/100BASE-TX、RJ-45 1系統
RS485ポート	RS485準拠 (2線、+/-)、端子台 1系統
RS232ポート	RS232C準拠 (2線、TX/RX)、端子台 1系統
対応プロトコル	HTTP、HTTPS、RTP、RTSP、TCP/IP、UDP/IP、SMTP、UPnP、NTP (サーバー、クライアント)、DNS、POP3

※1 N.C. (通常閉) / N.O. (通常開) 設定可、入力電圧DC 0 V ~ 5 V、電圧しきい値 : N.C.時2.4 V以上、NO時0.3 V以下、検知時間は0.5秒以上

※2 リレー出力、N.C. / N.O.設定可、AC 125 V 2 A以下またはDC 30 V 1 A以下

●ACアダプター (付属品)

入力	AC 100V 50 Hz/60 Hz
出力	DC12V 5.0 A
寸法	幅 51.5 mm 高さ 32 mm 奥行き 127 mm (電源コード、DCケーブルを除く)
質量	約260 g

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電 話	() -
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな!？」(☎16～18ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

- | | |
|--------|--------------------|
| ●製品名 | HDアナログディスクレコーダー |
| ●品番 | WJ-HL308, WJ-HL304 |
| ●故障の状況 | できるだけ具体的に |

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

■使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** バ ナ ハ ヨ イ ワ 受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）
※携帯電話からのご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは https://biz.panasonic.com/jp-ja/support_cs-contact

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号